

2025 年 3 月 1 日

自己弁温存基部置換術ならびに大動脈弁形成術後の CT 検査に基づく、大動脈基部の distensibility の評価と大動脈弁開放・閉鎖運動への影響についての検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、自己弁温存基部置換術ならびに大動脈弁形成術後の患者さんの CT 検査をもとに大動脈基部の伸張性（distensibility）と大動脈弁開放・閉鎖運動への影響について検討しています。本研究は今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2012 年 1 月から、2024 年 12 月までの間に、当院で大動脈基部拡大を伴う大動脈弁閉鎖不全症に対して自己弁温存基部置換術もしくは大動脈弁形成術を受けられた患者さんが対象です。

◆研究に使用される情報・試料◆

手術前の情報（年齢、性別、身長、体重、併存疾患など）

手術前の血液検査、レントゲン検査、心エコー検査結果、CT 検査結果

手術に関する情報

手術後の血液検査、レントゲン検査、心エコー検査結果、CT 検査結果

退院後、外来での血液検査、レントゲン検査、心エコー検査結果、

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2025 年 4 月 1 日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療記録を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
心臓血管外科 研究責任者 境 次郎

E-mail： kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明